

# 2018年 プログラム近況報告 タンザニア ムゲラ地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが  
よりよい環境で育つことができます



子どもたちの生活を豊かにしてくださる、尊い皆さまのご支援にお礼申し上げます。今年一番の成果は、食事や住居、教育など、子どもたちの基本的な必要を満たすことができたことです。また、地域の中での子どもの権利についての認識も上がってきました。

一方で、学校の設備向上は地域の課題の一つです。現在は地域住民や地域行政と協力し、教室やトイレ、職員室の増加、質の向上に努め、子どもたちが質の高い教育を平等に受けられるように努力しています。皆さまの温かいご支援とともに、ムゲラ地域、特に子どもたちが豊かな命を育む環境を整備できるように、今後も前進してまいります。

*Jacksoni*

ムゲラ地域開発プログラム マネージャー  
シュクラニ・ディクソン

# 今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵  
「健康ってすばらしい！」  
(ジョアチム、15歳)



チャイルドの絵  
「わたしの村」  
(レヴォカツス、16歳)



チャイルドの絵  
「村の水ポンプ」  
(フィリポ、12歳)



チャイルドの絵  
「わたしの地域」  
(クルワ、16歳)

## 健康状態が改善しました

子どもたちが栄養ある食事を摂っています。合計6,000人の子どもたちの健康診断が行われました。144人の子どもが軽度の低体重、31人が深刻な栄養不良と判明し、治療を受け、子どもたちの健康状態は順調に回復しています。また、母親たちも栄養価の高い食事の作り方を学びました。

## 教育を受けました

子どもたちの読み書き能力が向上しています。ワールド・ビジョンと地域住民が協力して、12の読書キャンプが設立されました。読書キャンプでは、本とともに、30人の読み書きボランティアが配置され、子どもたちがキャンプで週末に読み書きの練習ができるように整備がされました。今年は、小学生の参加者が2,300人から22,190人に増加しました。

※読書キャンプ：子どもたちの読み書き能力を伸ばすための課外活動

## 地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

さらに多くの子どもたちと家族が、病気から守られました。健康保険のカードが324家族に配布され、公的な保健サービスを受けられる世帯が増えました。また、792人の若者がHIV/エイズを含む病気の予防法を学びました。

## 価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが安全な環境で育っています。20の子どもの保護チームが結成され、子どもの権利についての啓発活動が行われたほか、12の子ども議会の活動が支援を受けました。その結果、地域で子どもの保護活動が活発に行われ、今年通報された子どもへの虐待件数はゼロでした。

ご支援に感謝します



「私のお母さんが、ワールド・ビジョン主催の、サツマイモの植え付け研修に参加したおかげで、家にはいつでも食べ物があるようになり、今では毎日3食食べられるようになりました。健康になったので、学校の成績も上がりました」

マリアちゃん（10歳、写真左の女の子）



「私の教室の周りには花壇があって、みんなで花の世話をしています。ワールド・ビジョンが水タンクを設置してくれたおかげで、雨水をためて、花壇の水まきができるようになりました」

ファイダちゃん（12歳、写真中央、右から2番目の女の子）



「支援のおかげで、私の村には安全で清潔な水が届くようになりました。私のお母さんはもう、ほかの村に行って水を汲んでくることもなくなりました。今では、お風呂に入ったり、自分の服を洗えるようになり、下痢することもなくなりました」

ジェイコブ君（11歳、写真左、手を洗っている少年）



「ワールド・ビジョンが支援をしてくれてから、私の人生は変わりました。サツマイモの栽培について学び、作付面積を増やして、収穫量を増やすことができました。今では、サツマイモを売って、家族の必要を満たせるようにもなりました」

ヌルさん（農家、写真右側、オレンジのシャツの男性）

力強いアフリカ水牛





## 子どもの健康のために



支援を通して、栄養価の高い食事の作り方を学んだアンジェリーナさん（写真左）。今では子どもも、健康で元気になりました

「子どもが健康になってうれしいです。果物や野菜と一緒に、私が作るお粥をよく食べてくれるようになり、この2カ月で2キロも体重が増えたんです」と、母親のアンジェリーナさんは話します。

### “栄養価の高い食事作りを学びました”

「以前、私はどのように栄養バランスの取れた食事を作ればいいのか、分からなかったので、息子は栄養不良でした。体調が悪い日が続いて、私は息子が呪われていると思い、毎週地元の呪術師の所に通っていました。病院に連れていくのが、とても恥ずかしかったのです」

「ワールド・ビジョンの研修では、栄養価の高い食事について学び、野菜と果物が私の息子に足りていなかったことがわかりました。今では毎月子どもの成長を調べるために、病院へ連れていく重要性についても知っています。これからも息子には健康でいてほしいです」



お問い合わせ先  
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）



e-mail：[dservice@worldvision.or.jp](mailto:dservice@worldvision.or.jp)  
ホームページ：[www.worldvision.jp](http://www.worldvision.jp)

プログラム番号 TZA-183537

## タンザニア ムゲラ地域開発プログラム(TZA-183537)

2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

### 会計報告

<b>プログラム支援額</b>	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	55,295,942
前期からの繰越額	2,255
プログラム支援額合計	55,298,197

<b>プログラム支出額</b>	
生計向上・栄養改善プロジェクト	27,153,371
教育プロジェクト	9,922,011
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	15,514,462
プログラム支出額合計	52,589,844
次期繰越額	2,708,353

### 活動内容

#### 生計向上・栄養改善プロジェクト

- 栄養改善や対干ばつ性を考慮した農業技術の普及
- 商品作物の栽培・販売を通じた収入創出
- 貯蓄組合の形成や小規模金融機関との連携
- 職業訓練施設の建設

#### 教育プロジェクト

- 読み書き計算の指導力向上のための教員研修
- 子どもが教育を受けることの重要性に関する啓発
- 学校運営委員会の能力向上研修

#### スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 地域の子ども福祉委員会と家庭訪問担当者を対象とした研修